



## 2024年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月14日

上場会社名 株式会社クレステック 上場取引所 東  
コード番号 7812 URL <https://www.crestec.co.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高林 彰  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理部長 (氏名) 三輪 雅人 TEL 053-439-0315  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年6月期第1四半期の連結業績（2023年7月1日～2023年9月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期第1四半期	4,778	△11.8	348	43.6	391	12.7	257	7.3
2023年6月期第1四半期	5,417	21.4	242	△30.8	347	△6.3	240	12.1

（注）包括利益 2024年6月期第1四半期 435百万円（6.7%） 2023年6月期第1四半期 408百万円（40.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期第1四半期	83.65	—
2023年6月期第1四半期	77.94	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期第1四半期	19,299	8,010	36.7	2,298.70
2023年6月期	18,455	7,738	37.2	2,225.52

（参考）自己資本 2024年6月期第1四半期 7,085百万円 2023年6月期 6,859百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年6月期	—	30.00	—	53.00	83.00
2024年6月期	—	—	—	—	—
2024年6月期（予想）	—	43.00	—	43.00	86.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2024年6月期の連結業績予想（2023年7月1日～2024年6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,740	△11.9	1,308	△19.0	1,283	△20.6	874	2.7	283.88

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年6月期1Q	3,248,900株	2023年6月期	3,248,900株
② 期末自己株式数	2024年6月期1Q	166,670株	2023年6月期	166,670株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年6月期1Q	3,082,230株	2023年6月期1Q	3,082,295株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会について）

当社は、2023年11月16日（木）に個人投資家向けの決算説明会を開催する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(収益認識関係) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続的な円安進行にともなう物価高や人手不足などによる懸念材料はあるものの、部材不足の解消などによる生産活動の回復やインバウンドによる経済効果もあり、概ね回復傾向にありました。しかしながら、処理水問題における中国との関係悪化や、世界的な景気の不透明感から、引き続き先行きの見えない状況が続きました。

一方、世界経済においても、各国におけるインフレ抑制政策の効果は現れてきたものの、引き続き不透明な状況でした。米国では、経済状況は引き続き好調であったものの、これまで実施してきた金融政策による今後の経済活動への影響がまだまだ不透明な状況となっています。欧州では、消費は回復傾向にあるものの、継続的な高インフレ状態により景気回復は不透明な状況でした。中国では、米国との経済対立や不動産市況の悪化による影響で不透明な状況となっています。東南アジア/南アジアでは、生産活動は概ね回復傾向にありましたが、一部の顧客で在庫過多による生産調整もありました。

こうした経済状況のもと、当社グループの主要顧客である日系メーカーでは、各国の経済活動への規制緩和により景気回復は進み、多くの顧客において引き続き生産活動は回復傾向となり、当社グループの取引においても、多くの国や地域で堅調に推移しましたが、一部では生産調整による影響もありました。

このような中、当社グループでは、中期経営計画「CR Vision 20+(Plus)」の最終期として過去2期において成し得なかった”事業強化”と”体制強化”の施策を中心に、次の中期に向けての更なる地盤固め（企業基盤の強化）の推進に取り組んでおります。事業強化では、新領域であるプロモーションなどの販促事業や特殊領域の翻訳事業への更なる拡大を図りつつ、体制強化では、フィリピンでの経営改革（体制変更や事業の見直しなど）による収益改善に加え、中国の蘇州新工場への移転など、更なる事業強化への推進に取り組んでおります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,778,996千円（前年同期比11.8%減）、営業利益は348,889千円（前年同期比43.6%増）、経常利益は391,879千円（前年同期比12.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は257,830千円（前年同期比7.3%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、以下のとおりであります。

#### ① 日本

取引先における部材不足による新製品の投入遅延や開発案件の停滞などによる影響はほぼ落ち着き、輸送機器を中心に電器関連の一部も含め、取引は堅調に推移しました。また、新型コロナウイルス感染症への規制解除にともない、プロモーション業務も回復基調となりました。

このような状況のもと、日本では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,287,017千円（前年同期比2.3%減）、セグメント利益は92,092千円（前年同期比70.8%増）となりました。

#### ② 中国地域

華東地区では、欧米メーカーを含めた医薬品関連の取引は引き続き堅調に推移しましたが、その一方で日系メーカーの取引はやや軟調でした。華南地区では、完全商社化の完了にともない、取引は減少したものの、収益は改善しました。

このような状況のもと、中国では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,136,786千円（前年同期比16.3%減）、セグメント利益は99,540千円（前年同期比9.2%増）となりました。

#### ③ 東南アジア/南アジア地域

フィリピンでは、引き続き体制変更や不採算商品の撤退などによる事業の見直しを進めている影響で、取引は減少しているものの、収益性は改善傾向にあります。インドネシアでは、引き続き生活用品やヘルスケア用品などの新事業分野の顧客との取引は順調に推移していましたが、一部の顧客で在庫過多による生産調整などもあり、取引はやや減少傾向にあります。タイでも、一部の顧客で在庫過多による生産調整などもあり、取引は減少しています。ベトナムでは生産活動は徐々に回復傾向にあり、インドでも取引は徐々に拡大傾向にあります。

このような状況のもと、東南アジア/南アジアでは、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は1,786,125千円（前年同期比26.2%減）、セグメント利益は106,338千円（前年同期比17.0%減）となりました。

## ④ 欧米地域

米国では、引き続き輸送機器メーカーや翻訳事業の取引が順調に推移していることに加え、新規顧客への開拓も進んでおり、全体的に堅調でした。欧州でも、玩具系電器メーカーとの取引が安定的に継続していることに加え、主要顧客である輸送機器メーカーからの新規案件の受注などもあり堅調でした。

このような状況のもとで、欧米では、当第1四半期連結累計期間の外部顧客への売上高は569,066千円（前年同期比76.9%増）、セグメント利益は49,447千円（前年同期はセグメント損失31,594千円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産合計)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は11,641,782千円となり、前連結会計年度末に比べ466,975千円増加いたしました。これは主に商品及び製品が79,436千円、受取手形が55,217千円減少しましたが、現金及び預金が599,520千円増加したことによるものであります。

固定資産は7,652,387千円となり、前連結会計年度末に比べ372,066千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が384,077千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は19,299,294千円となり、前連結会計年度末に比べ844,166千円増加いたしました。

## (負債合計)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は7,159,139千円となり、前連結会計年度末に比べ263,029千円増加いたしました。これは主に短期借入金が88,086千円減少しましたが、未払金が253,228千円、賞与引当金が85,936千円増加したことによるものであります。

固定負債は4,129,244千円となり、前連結会計年度末に比べ309,146千円増加いたしました。これは主に社債が320,000千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は11,288,383千円となり、前連結会計年度末に比べ572,175千円増加いたしました。

## (純資産合計)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は8,010,911千円となり、前連結会計年度末に比べ271,990千円増加いたしました。これは主に為替換算調整勘定が124,996千円、利益剰余金が94,472千円、非支配株主持分が46,440千円増加したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年6月期の通期連結業績につきましては、2023年8月14日の「2023年6月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,041,387	5,640,908
受取手形	195,860	140,642
売掛金	3,308,271	3,271,257
商品及び製品	909,393	829,956
仕掛品	727,036	736,985
原材料及び貯蔵品	397,323	365,400
その他	1,123,422	1,206,058
貸倒引当金	△527,887	△549,427
流動資産合計	11,174,807	11,641,782
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,572,006	1,626,831
機械装置及び運搬具(純額)	1,497,996	1,958,099
工具、器具及び備品(純額)	202,926	211,424
土地	972,777	975,990
建設仮勘定	1,688,864	1,544,994
その他(純額)	111,686	112,996
有形固定資産合計	6,046,257	6,430,335
無形固定資産		
のれん	116,276	108,704
顧客関連資産	160,769	157,115
その他	31,935	31,461
無形固定資産合計	308,980	297,280
投資その他の資産		
投資有価証券	102,065	104,699
繰延税金資産	502,494	491,676
その他	325,907	333,781
貸倒引当金	△5,385	△5,385
投資その他の資産合計	925,082	924,771
固定資産合計	7,280,321	7,652,387
繰延資産		
社債発行費	—	5,125
繰延資産合計	—	5,125
資産合計	18,455,128	19,299,294

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,254,949	1,195,458
短期借入金	3,354,503	3,266,417
1年内償還予定の社債	—	80,000
1年内返済予定の長期借入金	930,771	959,460
リース債務	230,912	211,370
未払法人税等	148,225	112,330
賞与引当金	103,288	189,224
未払金	780,242	1,033,470
その他	93,217	111,407
流動負債合計	6,896,110	7,159,139
固定負債		
社債	—	320,000
長期借入金	2,682,288	2,598,339
リース債務	178,787	239,292
役員退職慰労引当金	128,970	131,403
退職給付に係る負債	714,487	729,762
製品保証引当金	5,052	5,005
繰延税金負債	104,974	104,585
その他	5,537	854
固定負債合計	3,820,098	4,129,244
負債合計	10,716,208	11,288,383
純資産の部		
株主資本		
資本金	215,400	215,400
資本剰余金	200,209	200,209
利益剰余金	5,472,308	5,566,780
自己株式	△128,925	△128,925
株主資本合計	5,758,993	5,853,465
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△584	269
為替換算調整勘定	1,185,854	1,310,850
退職給付に係る調整累計額	△84,694	△79,467
その他の包括利益累計額合計	1,100,574	1,231,653
非支配株主持分	879,352	925,792
純資産合計	7,738,920	8,010,911
負債純資産合計	18,455,128	19,299,294

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
売上高	5,417,291	4,778,996
売上原価	3,929,402	3,375,223
売上総利益	1,487,889	1,403,773
販売費及び一般管理費		
役員報酬	21,940	19,730
給料	414,114	415,398
賞与引当金繰入額	32,857	37,815
役員退職慰労引当金繰入額	2,051	2,433
退職給付費用	26,917	31,674
貸倒引当金繰入額	208,490	4,716
減価償却費	54,922	53,429
のれん償却額	7,572	7,572
賃借料	52,707	62,115
研究開発費	4,813	10,281
その他	418,586	409,715
販売費及び一般管理費合計	1,244,974	1,054,884
営業利益	242,915	348,889
営業外収益		
受取利息	5,657	4,436
受取配当金	198	—
作業くず売却益	18,691	16,408
為替差益	102,023	42,970
その他	12,188	11,497
営業外収益合計	138,760	75,313
営業外費用		
支払利息	31,122	29,668
その他	2,862	2,654
営業外費用合計	33,984	32,323
経常利益	347,690	391,879
特別利益		
固定資産売却益	43,140	9
会員権売却益	3,165	—
特別利益合計	46,306	9
特別損失		
固定資産除却損	15	—
特別損失合計	15	—
税金等調整前四半期純利益	393,981	391,888
法人税、住民税及び事業税	145,850	101,811
法人税等調整額	△18,161	8,853
法人税等合計	127,688	110,665
四半期純利益	266,292	281,222
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,056	23,392
親会社株主に帰属する四半期純利益	240,236	257,830



(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年7月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	266,292	281,222
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△682	854
為替換算調整勘定	141,282	148,044
退職給付に係る調整額	1,309	5,227
その他の包括利益合計	141,910	154,126
四半期包括利益	408,202	435,349
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	382,674	388,908
非支配株主に係る四半期包括利益	25,527	46,440

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2022年7月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	1,262,715	1,358,360	2,420,463	321,625	5,363,165	—	5,363,165
一定の期間にわたり 移転されるサービス	54,126	—	—	—	54,126	—	54,126
顧客との契約から生 じる収益	1,316,841	1,358,360	2,420,463	321,625	5,417,291	—	5,417,291
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,316,841	1,358,360	2,420,463	321,625	5,417,291	—	5,417,291
セグメント間の内部 売上高又は振替高	88,259	27,957	9,294	48,433	173,944	△173,944	—
計	1,405,101	1,386,318	2,429,757	370,058	5,591,235	△173,944	5,417,291
セグメント利益 又は損失(△)	53,921	91,166	128,078	△31,594	241,572	1,342	242,915

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2023年7月1日 至 2023年9月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	中国地域	東南アジア/ 南アジア地域	欧米地域	計		
売上高							
一時点で移転される 財又はサービス	1,235,869	1,136,786	1,786,125	569,066	4,727,847	—	4,727,847
一定の期間にわたり 移転されるサービス	51,148	—	—	—	51,148	—	51,148
顧客との契約から生 じる収益	1,287,017	1,136,786	1,786,125	569,066	4,778,996	—	4,778,996
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	1,287,017	1,136,786	1,786,125	569,066	4,778,996	—	4,778,996
セグメント間の内部 売上高又は振替高	111,682	17,035	8,418	21,431	158,568	△158,568	—
計	1,398,700	1,153,822	1,794,544	590,497	4,937,565	△158,568	4,778,996
セグメント利益	92,092	99,540	106,338	49,447	347,419	1,469	348,889

(注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

## (収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。